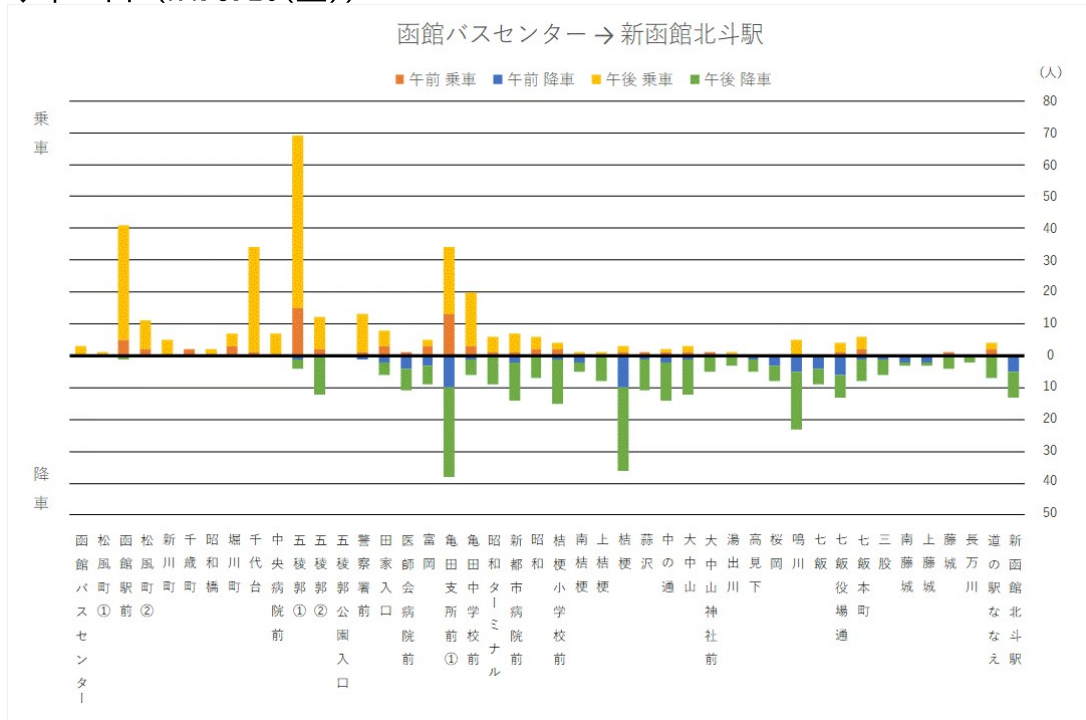
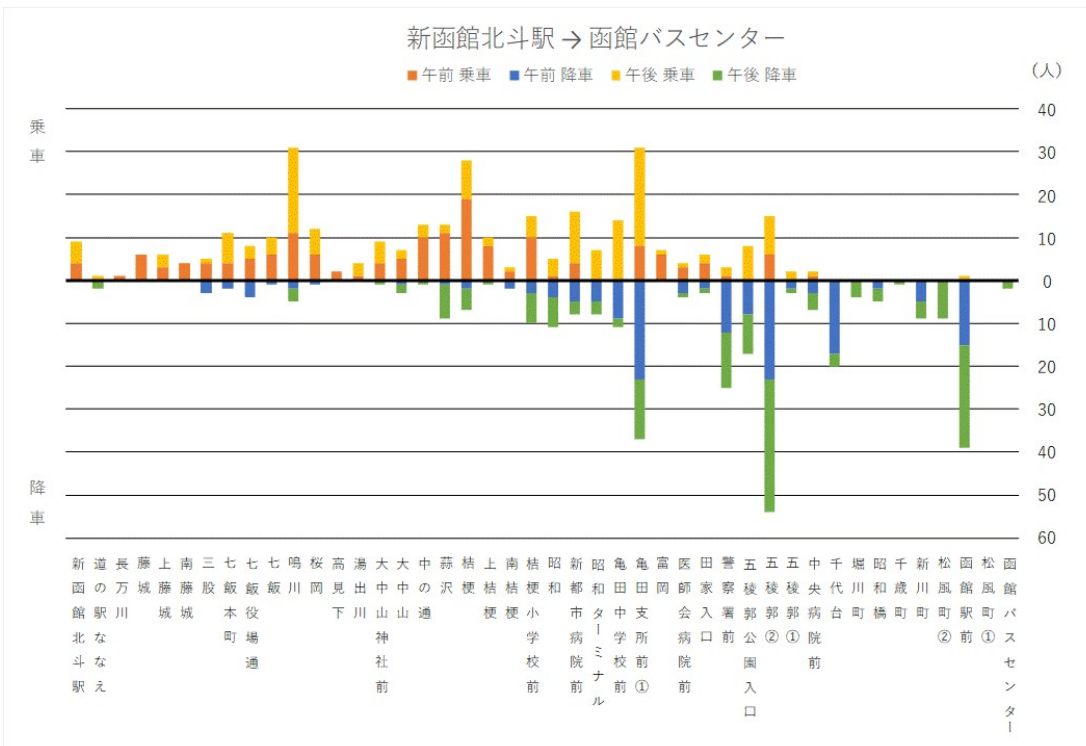


七飯富岡線① (33系統)

◆平日 (R4.8.26(金))



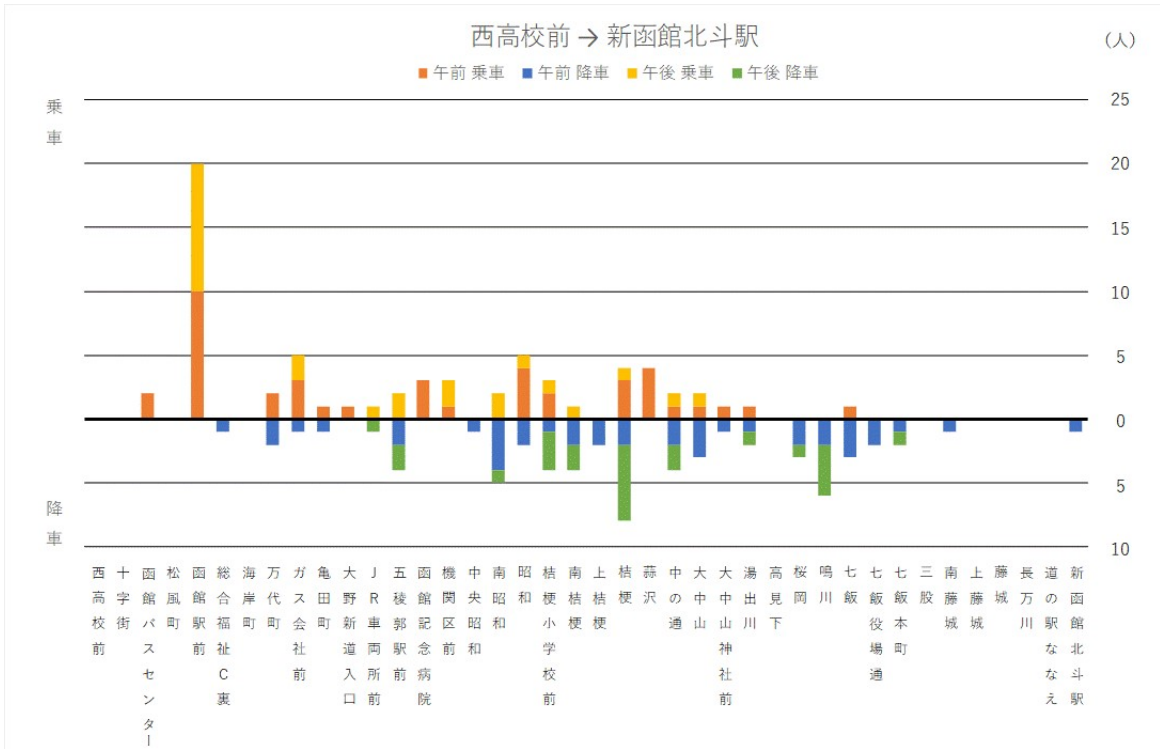
- ・ 圧倒的に午後の乗降者が多い傾向にある。
- ・ 函館市内での乗車が大半であるが、その中でも函館駅前、五稜郭、亀田支所前周辺で特に多い。
- ・ 亀田支所前以降の幅広い停留所で降車が見られる。



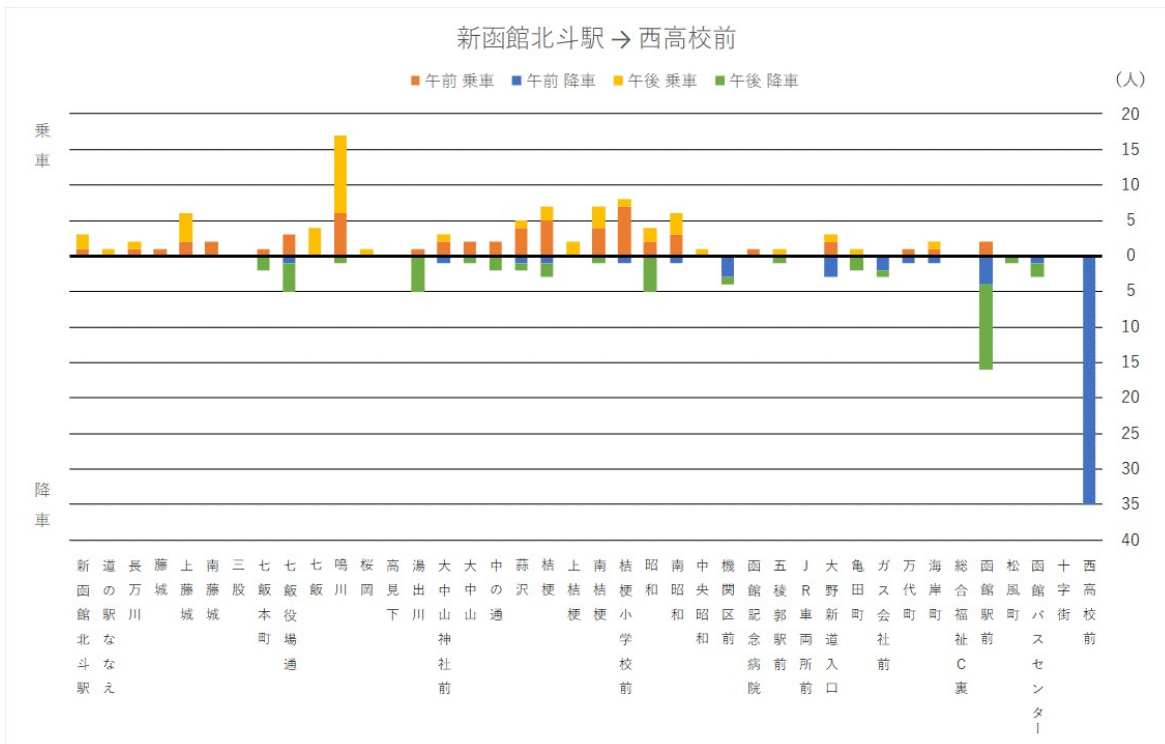
- ・ 午前、午後での乗降者数の違いはあまり見られない。
- ・ 新函館北斗駅前から五稜郭までの幅広い区間で乗車が見られ、特に鳴川、桔梗周辺、亀田支所前周辺で多い。
- ・ 主に函館市内での降車が多く、亀田支所前、五稜郭周辺、函館駅前で特に多い傾向にある。

函館鹿部線① (36系統)

◆平日 (R4.8.26(金))

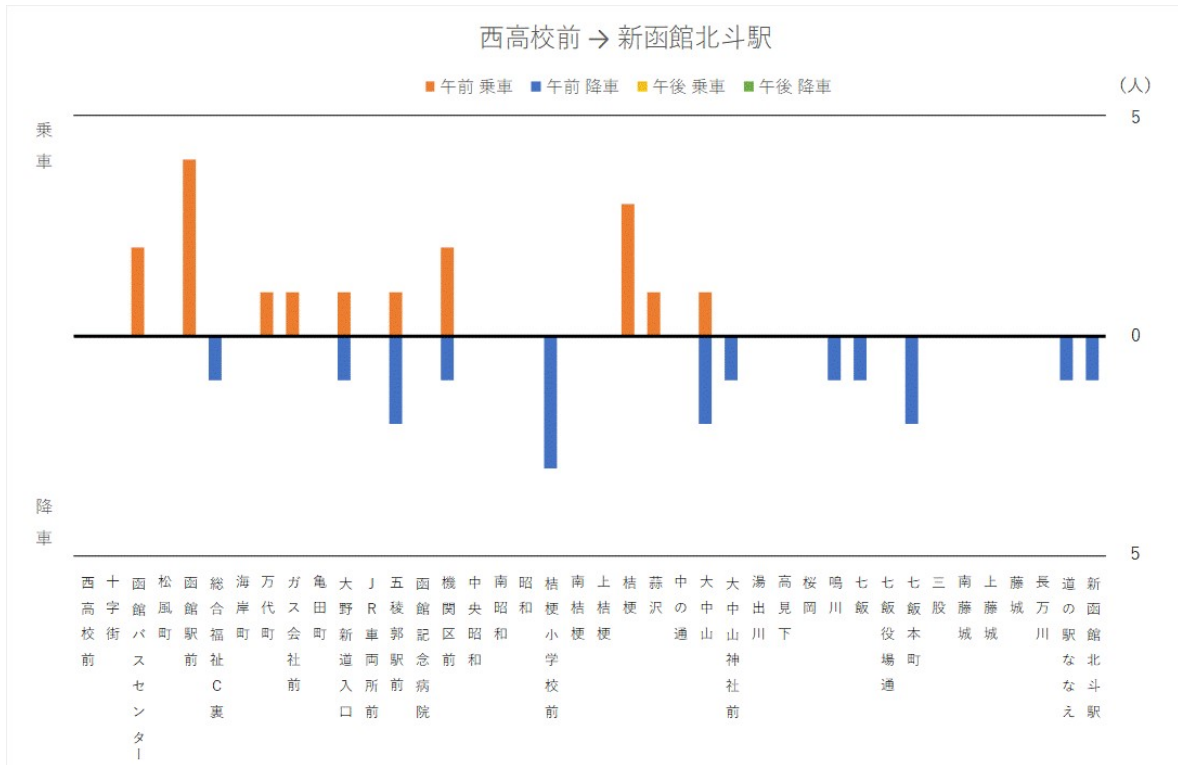


- ・午前中の乗降者が多い傾向にある。
- ・幅広い区間からの乗車があり、特に函館駅前からの乗車が多い。
- ・幅広い区間での降車があり、特に桔梗周辺での降車が多い。

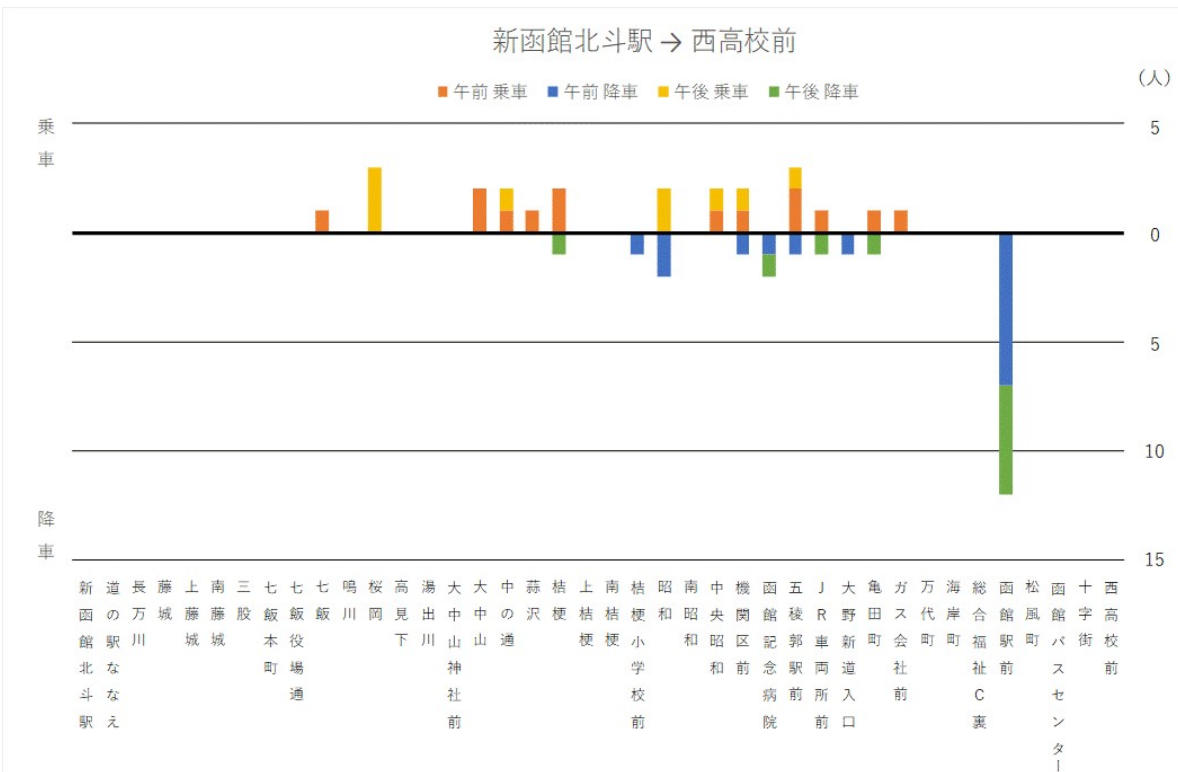


- ・午前、午後での乗降者数の違いはあまり見られない。
- ・幅広い区間からの乗車があり、特に鳴川からの乗車が多い。
- ・幅広い区間での降車があり、特に函館駅前や西高校前での降車が多い。

◆日曜日 (R4.8.28(日))



- ・午前中の乗降者が多い傾向にある（調査日においては午後の乗降者はなかった）。
- ・幅広い区間からの乗降があるが、平日と比較するとバス停は限られている。



- ・午前、午後での乗降者数の違いはあまり見られない。
- ・平日と比較すると、乗降者そのものが少なく、多くの乗客は函館駅前で降車する傾向が見られる。

